

「柏崎の橋」

4 3 上原一の橋・二の橋

鯖石川を海岸から上流に遡行し、国道8号線と交差してから、更に100メートルほど遡行すると、別山川と分岐する。ここからそれぞれ数十m遡行すると、鯖石川に上原一の橋、別山川に上原二の橋が架かっている。



現昭和54年の
架け替え前後の
上原一の橋



鯖石川と別山川は、近年まで蛇行しており、水害の主な原因となっていた。たびたび蛇行の改修工事が行われており、直近の大きな改修では、鯖石川で平成14年に、松波地区と国道8号線を結ぶ市道柏崎11-130号線の平成大橋・平成橋と鯖石川改修記念公園が完成した。鯖石川と別山川の合流地点も数回、蛇行改修が行われた。



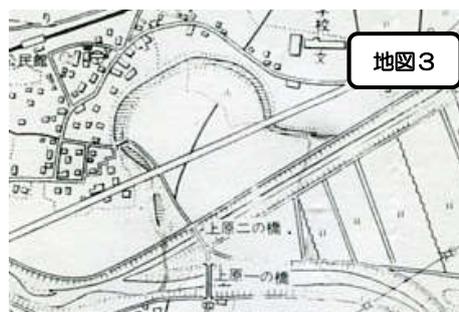
地図1

第1は明治期の改修である。地図1では別山川の山と川の字の間に川筋が描かれ、更に現在の上原一の橋に相当する場所に橋の表示がある。このことから、地図1作成の少し前まで鯖石川と別山

川の合流地点は矢印地点にあり、これを現在の合流地点にショートカットする工事が行われ、併せて上原一の橋が架けられたと考えられる。このことを裏付ける地図が「ふるさと鯖石川」25ページに掲載されている。



地図2



地図3

第2は昭和中期の改修である。地図2から地図3の時期にかけて、別山川がほぼ直線に改修され、この改修に伴って上原二の橋が架けられたと考えられる。地図3には、別山川の旧河川跡の池塘が見られる。

上原一の橋と上原二の橋は、平成17年に架け替え工事が行われ、現在の姿となった。



現在の上原一の橋

●参考資料

ふるさと鯖石川(214.1ヤ)山賀武四著

国土地理院発行の5万分の1地形図『柏崎』(明治44年測図)

国土地理院発行の5万分の1地形図『柏崎』(明治44年測図、昭和6年修正測図、昭和27年応急修正)

柏崎市全図其六(1万分の1 昭和37年測図)